



3月行事予定			
	曜	給食	行事・その他
1	水	×	卒業式【高校】(在校生臨時休校)
2	木	×	学年末考査【音・幾・国】(3年生以外)
3	金	×	学年末考査【社・体・英】(3年生以外)
4	土		
5	日		
6	月	×	学年末考査【理・美・代】(3年生以外)
7	火	○	学年末考査【技家】2~4授業(3年生以外)
8	水	○	
9	木	○	
10	金	○	
11	土		
12	日		
13	月	○	人権映画会(体育館)
14	火	○	
15	水	○	
16	木	○	
17	金	○	4限授業(~23日)
18	土		
19	日		
20	月	○	学校安全の日
21	火		春分の日
22	水	○	
23	木	○	学年集会・各種表彰
24	金	×	終業式・修了式・離任式
25	土		
26	日		
27	月		
28	火		音楽部定期演奏会
29	水		東教室棟ワックスがけ(教室)
30	木		東教室棟ワックスがけ(廊下)
31	金		
4月の主な予定			
10日 着任式、始業式、【午後入学式】			

ラストスパート! 3月

いよいよ本年度も残すところ1か月を切りました。

「一年中を思い出してごらん、あんなこと、こんなことあったでしょう」という歌の歌詞のように1年をふり返ってみてください。

入学して新しい生活の始まった春、部活動やうちーな体験塾など、休み返上で勤しんだ夏、文化祭・体育祭、神戸への校外学習といろいろな行事があった秋、球技大会や持久走など寒さに負けず身体を動かした冬…もっとたくさんの思い出が思い出されることでしょう。総合的な学習や人権学習などをはじめ、授業を通じて学んだこともたくさんあったと思います。

しっかり自分を見つめ直し、今後の自分には何が必要か、何を頑張るべきか、考えてみてください。

この1年を締めくくる3月、有終の美を飾れるように、何事にも一生懸命取り組んで、残りの時間を大切に過ごしてほしいと思います。

久保修さんから学んだこと

2月3日(金)久保修さんに来ていただき、人権講演会を体育館で開催しました。久保さんは、幼少期、脳性小児マヒになり、両手足や言葉に障害を抱えられていて、ご自身の体験を飾らずお話いただきました。

小学校でも久保さんから話を聞いていた生徒たちも多くいたのですが、中学生になって聞く話は、以前に聞いたときよりも、さらに心に響くようです。久保さんからの温かく熱い思いを受けとり、今後の生活に活かしてくれることを期待しています。

~感想より~

- 久保さんからのお願いは、どれも心にグサッとくるものばかりで「1. 自分のいいところを見つける。2. 自分の周りの人を大切にする。3. 人の命を大切にする。」は生きていく上で大切なことばかりだと思いました。
- 久保さんは自然体で、他者を思いやり接する心と、命を大切にする心をみんなに身につけてもらいたいと思い、講演を開いてくれたらと思いました。周りの家族や友達を大切に、仲良く生活することはとても大事だと分かりました。
- 一番心に残ったのは「かわいそうと思われるのが一番嫌、かわいそうかどうかは本人が決める。」と言っていたことです。「かわいそう」というのは、上から見ているような、他人事のような感じなので、僕は絶対にそう思わないようにしようと思います。
- 人権学習の1つ目「出会い」は、今まで以上にたくさんできるよう、いろいろなものに関心を持って視野を広げていきたい。2つ目「気づき」は、出会ったものに対してしっかり興味をもてるよう、気づけるようにしたい。3つ目「より深く学習する」は、自ら学習しなければならないので、知識や考え方を見直すきっかけをつくってきたい。最後の「行動する」は、なかなかできないけれど、勇気をもって、行動できるチャンスを探していきたい。これらを繰り返して、相手を思いやる心を育てていきたい。
- 人権学習は「出会い、出会いに対する気づき、気づいたことをより深く自ら学習、自分のものにして行動に移す」の4つから構成されていることがわかった。心のバリアは、私たち一人ひとりの気持ちや行動で変えられるはずだ。久保さんの言葉を心に留め、これからの生活にいかしていきたい。
- 久保さんのお子さんの話を聞いて、子どもの時期から、障がいのある人と触れ合うことで、その人を思いやる心が育ち、自然に思いやりを行動に移すことができるとあったが、まさにその通りだと思った。障がいがあることは大変で、かわいそうというのは、勝手な思い込みだと改めて感じた。これから色々な出会いを大切に生活していきたい。

~保護者のみなさまへ~

保護者の皆様には、日頃から温かいご理解・ご支援をいただき、心より感謝申し上げます。生徒たちは、教育活動が制限・縮小されながらも、柔軟に対応し、よく頑張ってくれました。これもお子さまの成長を見守り、ともに支えてくださった保護者の皆様のおかげです。大変お世話になりました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

